

知れば安心！正しい 119 番通報の方法！

いざという時、冷静に 119 番通報ができる人は多くありません！

「目の前で人が倒れた！」「自宅で火災が発生した！」「交通事故が発生して怪我人がある！」など、119 番通報の内容は様々です。

119 番通報をする時、あなたにとって一生に一度、あるかないかの非常事態に陥っていることが考えられます。そんな時、あなたは冷静に通報ができるでしょうか？

119 番通報をされる方の多くは冷静さを失っています。「火事や、火事！」「救急車、救急車、早く来て！」だけでは出動することはできません。1 秒でも早く出動させるためには、皆さんの正確な通報が必要です！119 番通報を受信する通信指令員（オペレーター）が聞く内容に落ち着いて答えてください。



119 番通報の流れをイメージしましょう！

中標津町内から 119 番通報した場合、中標津町丸山 2 丁目 22 番地にある中標津消防署通信指令室につながります。通信指令員が「はい、119 番です。火事ですか？救急ですか？」と問いかけますので、あなたの目の前で起こっていることを詳しく教えてください。

消防車が必要な場合	救急車が必要な場合
<p>【ここがポイント！】 火災には建物火災、車両火災、林野火災、船舶火災、航空機火災など様々な種類がありますが、通報するポイントは同じです。</p> <ul style="list-style-type: none">● 消防車が向かう場所を教えて● 何が燃えているのか● どんな規模で燃えているのか● 怪我人はいっているのか● 怪我の程度はどうか● 周囲への延焼の危険はあるのか● 建物の中や車内に取残されている人はいないか（逃げ遅れた人はいないか） <p>この他にも質問されることがありますが、ゆっくりと落ち着いて職員の質問に答えてください！</p>	<p>【ここがポイント！】 家族やあなたの大切な人が急に具合が悪くなった場合、不安になって焦る気持ちは十分に分かりますが、まずは落ち着いてください！そして何より正確な場所を伝えていただくことが、救急車が到着する一番の近道です。</p> <ul style="list-style-type: none">● 救急車が向かう場所を教えて● 誰の具合が悪いのか● どんな症状（怪我）を訴えているのか● いつからその症状があるのか● 持病（既往歴）はあるのか <p>この他にも質問されることがありますが、ゆっくりと落ち着いて職員の質問に答えてください！ 質問の内容は出動中の救急隊員に情報提供され、現場に到着するまでに必要な資器材を準備するのに役立ちます！</p>

救急車要請の場合

※通報の内容から心肺停止状態であると職員が判断した場合は、傷病者（怪我をしている方や倒れている方等）へ心肺蘇生法をお願いすることがあります。救急隊が到着するまでの間、救命処置にご協力ください。
また、マイナンバーカードの提示を求める場合がありますので、可能な場合は準備してください。



はい。119番です。火事ですか？救急ですか？

火事です

救急です

※まずは火事か救急か伝えましょう。

場所はどこですか？

〇〇町□□字〇〇番〇号 △△アパート119号です

※アパート名、目印があればそれも伝えてください。

何が燃えていますか？

〇〇が燃えています

逃げ遅れ等の情報をお願いします

※通信指令員が必要な事をお尋ねします

※落ち着いてわかる範囲で教えてください

どうしましたか？

※通信指令員が必要な事をお尋ねします

〇〇(誰が)〇〇〇〇(どうした)です

こういった状態か、患者の年齢、性別や持病やかかりつけの病院名などを聞きます。わかる範囲で意識、呼吸の有無を教えてください。

※心肺蘇生など応急手当が必要な場合は通信指令員が指示します

※交通事故の時は、事故の内容、車がつぶれて人が挟まれているか、ケガ人が何人ぐらいいるかなどお尋ねします。わかる範囲でお答えください

あなたの名前と今かけている電話の番号を教えてください

私の名前は〇〇です。(フルネーム)
電話番号は〇〇-〇〇〇〇です。

※ご不明な点は下記までお問い合わせください。

お問い合わせ 【中標津消防署】 標津郡中標津町丸山2丁目22番地

電話 0153-72-2181 FAX 0153-72-5222